

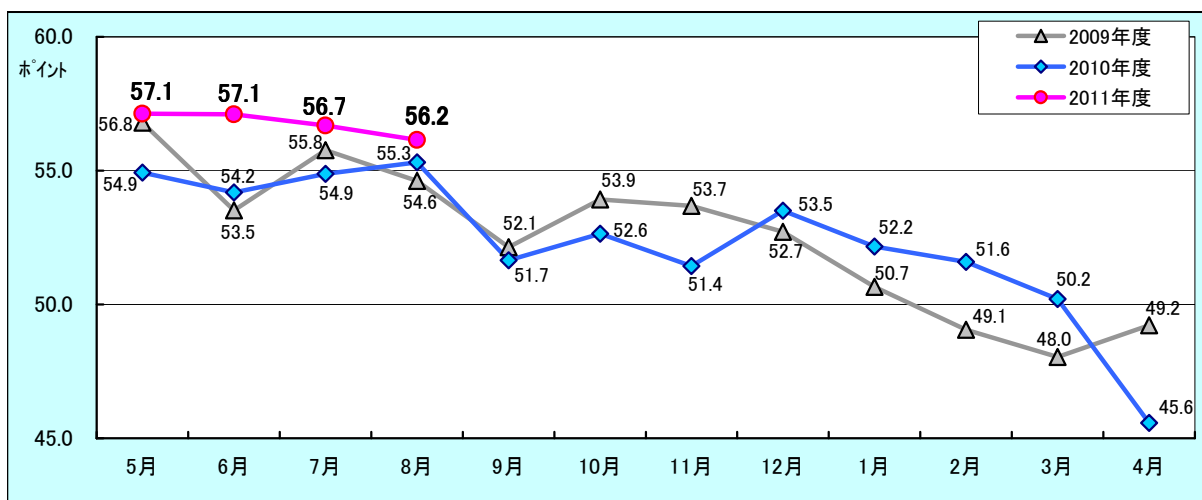
東日本大震災により被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い復旧と、皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。

岡山生活者意識調査

8月の岡山県民の消費意向得点は[※]56.2ポイント

消費意向に落ち着き。「食」への関心高く。

※消費意向得点は、調査対象者に次月の消費意向を最大100満点で表してもらったものです。



次月の消費意向得点は前月差0.5ポイント減少、前年同月差0.9ポイント増加の56.2ポイントとなりました。男性は55.7ポイントで、男性における過去3番目に高い得点です。女性は56.6ポイントで、2ヶ月連続して減少しましたが、依然男性よりも高い状況となっています。年代別で見ると、20代、40代が前月から増加し、ともに前年同月を上回っています。中でも20代は、4ヶ月連続して前年を上回り、調査開始以来の過去最高値(60.9ポイント)を記録しました。

暮らし向きの予測を見ると、生活者の「今後の景気」見通しは回復が進んでいますが、そのペースは鈍化傾向となっています。「今後の雇用」の見通しは前年水準を維持していますが、悪化の兆しも感じられます。「今後の世帯収入」の見通しは、前月から増加したものの、5ヶ月連続して前年を下回っており、円高による景気後退懸念などが影響しているのではないかと考えられます。「消費(家計)支出の引き締め」具合は、4ヶ月連続して前年同月を上回り、緩んだ状態が続いています。「物価について」は上がってきていると感じている人が6割弱を占めました。内閣府発表の7月の消費動向調査では、消費者心理の基調判断は「依然として厳しいものの、持ち直しの動きがみられる」としています。

暮らしシーン別の注力度を見ると、消費意向が高まっている男性や20代の注力度が高くなっています。項目別では、「食費・外食」への注力度が4ヶ月連続増加、3ヶ月連続前年同月を上回っており、『食』に対する興味・関心が高いことがわかります。また、30代の「食費・外食」への注力度がこのところ急上昇しており、震災後の放射能問題が関連しているのではないかと考えられます。岡山においても、幼児を抱える親や食材を取り扱う自営業者などは不安が増しているのかもしれません。

暮らし全般についての満足度は、全体として前月より減少しました。最も減少幅が大きかったのは「治安」で、「治安」への満足度はこの5ヶ月間を通じ大きな増減を繰り返しており、何が要因となっているのか非常に気になるところです。

調査概要

調査時期：2011年7月25日(月)～2011年7月31日(日)

調査対象：岡山県在住の男女268名

(株式会社ビザビリレーションズのメルマガ会員からモニターを抽出。)

調査方法：インターネット調査

回答者プロフィール：◎男性50.0%、女性50.0%

◎PCユーザー50.0%、Mobileユーザー50.0%

◎20代24.6%、30代24.6%、40代24.6%、50代以上26.1%

◎岡山市37.3%、倉敷市23.9%、その他県内38.8%

◎家計を共にしている子供がいる54.1%、いない45.9%

◎住宅ローンがある34.7%、ない65.3%

1. 消費意向得点の推移

男性は前月差0.1ポイント減、前年同月差3.2ポイント増の55.7ポイントで、男性における過去3番目に高い得点となりました。一方、女性は前月差1.0ポイント減、前年同月差1.6ポイント減の56.6ポイントで、2ヶ月連続して低下しており、中でも20代～30代の専業主婦のポイントが低くなっています。しかし、全体としては依然男性よりも高い状況が続いています。

年代別で見ると、20代、40代が前月から増加し、ともに前年同月を上回っています。中でも20代は、4ヶ月連続して前年を上回っており、調査開始以来の過去最高値(60.9ポイント)となりました。30代は前月からやや低下していますが、過去の結果や他年代と比べると、なお高水準にあります。50代以上は3ヶ月連続して低下していますが、前年同月をやや上回っており、安定しています。

●次月のあなたの消費意欲は何点ぐらいになりそうですか？

調査時期	男性		女性		20代		30代		40代		50代以上	
	得点	前年同月差	得点	前年同月差	得点	前年同月差	得点	前年同月差	得点	前年同月差	得点	前年同月差
2009年4月	57.0	—	56.6	—	57.2	—	56.8	—	53.7	—	59.3	—
5月	52.7	—	54.3	—	60.7	—	52.4	—	48.6	—	52.6	—
6月	55.3	—	56.2	—	60.8	—	53.2	—	51.1	—	58.0	—
7月	52.5	—	56.7	—	58.8	—	52.9	—	51.6	—	55.0	—
8月	51.3	—	53.0	—	56.8	—	51.7	—	46.3	—	53.6	—
9月	53.7	—	54.1	—	55.7	—	56.5	—	49.7	—	54.0	—
10月	54.7	—	52.7	—	56.7	—	52.6	—	50.9	—	54.5	—
11月	52.9	—	52.5	—	58.7	—	53.3	—	46.0	—	52.3	—
12月	51.5	—	49.9	—	53.8	—	53.2	—	44.3	—	51.0	—
2010年1月	49.5	—	48.7	—	53.8	—	47.5	—	44.3	—	50.3	—
2月	47.2	—	48.9	—	50.4	—	47.7	—	43.2	—	50.4	—
3月	48.4	—	50.0	—	51.8	—	49.9	—	45.6	—	49.6	—
4月	52.5	▲ 4.5	57.4	0.8	53.3	▲ 3.9	57.7	0.9	55.0	1.2	53.7	▲ 5.7
5月	50.8	▲ 2.0	57.9	3.6	52.8	▲ 7.9	56.5	4.2	50.9	2.3	56.6	4.0
6月	53.3	▲ 2.1	56.8	0.5	52.5	▲ 8.3	58.4	5.2	52.8	1.8	55.8	▲ 2.2
7月	52.6	0.0	58.2	1.5	55.8	▲ 3.0	59.2	6.3	53.7	2.1	52.8	▲ 2.3
8月	49.3	▲ 2.0	54.1	1.1	51.0	▲ 5.8	52.8	1.1	50.3	4.1	52.4	▲ 1.3
9月	51.0	▲ 2.7	54.3	0.2	52.3	▲ 3.4	54.4	▲ 2.1	51.0	1.3	52.8	▲ 1.1
10月	48.5	▲ 6.2	54.4	1.7	49.3	▲ 7.4	53.2	0.5	53.1	2.2	50.1	▲ 4.4
11月	51.6	▲ 1.3	55.5	3.0	53.4	▲ 5.3	53.2	▲ 0.2	54.9	8.9	52.7	0.4
12月	49.2	▲ 2.3	55.2	5.4	52.3	▲ 1.5	55.0	1.8	49.1	4.8	52.2	1.3
2011年1月	47.9	▲ 1.5	55.3	6.6	49.0	▲ 4.9	50.7	3.2	53.5	9.2	53.4	3.2
2月	46.9	▲ 0.3	53.5	4.6	53.2	2.8	47.3	▲ 0.4	51.6	8.3	48.8	▲ 1.7
3月	42.3	▲ 6.1	48.9	▲ 1.1	46.5	▲ 5.3	46.5	▲ 3.4	42.7	▲ 2.9	46.7	▲ 2.9
4月	55.1	2.6	59.2	1.8	58.6	5.3	59.6	1.9	54.6	▲ 0.4	55.8	2.1
5月	54.9	4.2	59.3	1.4	57.8	5.0	60.0	3.5	55.6	4.7	55.7	▲ 0.9
6月	55.8	2.5	57.6	0.9	59.1	6.6	60.7	2.3	52.5	▲ 4.0	55.3	▲ 0.5
7月	55.7	3.2	56.6	▲ 1.6	60.9	5.1	57.8	▲ 1.4	54.8	1.1	53.1	0.3

2. 暮らしシーン別の注力度

全体として、前年同時期よりも暮らしへの関心が高くなっています。

前月から増加したのは、10項目中5項目(「食費・外食」「人づきあい」「余暇・レジャー」「学び・教養」「健康管理」)で、中でも「食費・外食」は4ヶ月連続増加、3ヶ月連続前年同月を上回っています。『食』への関心が高かったのは、これまでは50代以上でしたが、このところ30代の関心が高まってきています。震災後の放射能問題により、幼児を抱える親や食材を取り扱う自営業者などの不安が増しているのではないかと考えられます。

2ヶ月連続して増加しているのは「人づきあい」「余暇・レジャー」で、ともに2ヶ月連続前年を上回っており、例年と違う動きが見られます。年代別でみたところ、この2項目は20代、30代の注力度が突出して高くなっています。

●次月、どのくらい力を入れていきたい(時間やお金や手間などをかけたい)ですか？

調査時期	家族との生活		食費・外食		人づきあい		仕事		趣味・遊び	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年4月	79.4	—	48.6	—	62.6	—	76.4	—	63.2	—
5月	75.9	—	44.9	—	58.1	—	73.8	—	63.2	—
6月	78.2	—	47.7	—	59.5	—	70.9	—	62.7	—
7月	73.6	—	45.8	—	58.6	—	72.9	—	60.9	—
8月	73.1	—	41.7	—	55.6	—	70.4	—	59.5	—
9月	74.7	—	45.3	—	56.2	—	72.0	—	58.5	—
10月	74.7	—	42.4	—	55.7	—	70.0	—	57.9	—
11月	73.8	—	45.6	—	53.9	—	71.1	—	55.9	—
12月	72.1	—	43.3	—	56.0	—	74.1	—	55.3	—
2010年1月	72.7	—	41.4	—	54.1	—	72.9	—	52.0	—
2月	71.2	—	42.2	—	55.6	—	70.3	—	53.7	—
3月	71.2	—	42.3	—	54.0	—	71.8	—	53.4	—
4月	77.2	▲ 2.2	45.3	▲ 3.3	60.7	▲ 1.9	74.1	▲ 2.3	63.5	0.4
5月	76.3	0.4	44.5	▲ 0.4	58.3	0.2	74.4	0.6	60.4	▲ 2.8
6月	75.5	▲ 2.7	45.2	▲ 2.5	55.9	▲ 3.6	71.9	1.0	59.6	▲ 3.1
7月	74.9	1.4	43.3	▲ 2.5	54.6	▲ 4.0	72.5	▲ 0.3	59.5	▲ 1.5
8月	71.4	▲ 1.8	42.0	0.4	54.0	▲ 1.6	72.4	2.0	53.4	▲ 6.2
9月	73.3	▲ 1.4	43.3	▲ 2.0	55.3	▲ 0.9	72.3	0.3	55.7	▲ 2.8
10月	72.8	▲ 1.9	43.5	1.1	52.6	▲ 3.1	71.8	1.7	55.4	▲ 2.5
11月	72.8	▲ 1.0	44.3	▲ 1.2	55.3	1.4	70.3	▲ 0.8	55.3	▲ 0.6
12月	72.2	0.1	42.3	▲ 1.0	54.9	▲ 1.1	73.0	▲ 1.1	53.3	▲ 2.1
2011年1月	73.4	0.7	42.7	1.3	54.6	0.5	71.7	▲ 1.1	54.2	2.1
2月	72.4	1.2	41.0	▲ 1.2	55.1	▲ 0.5	73.0	2.7	52.4	▲ 1.3
3月	71.1	▲ 0.1	40.2	▲ 2.1	52.4	▲ 1.6	71.8	0.1	50.2	▲ 3.2
4月	75.1	▲ 2.1	45.3	0.0	60.0	▲ 0.7	76.1	2.0	61.4	▲ 2.1
5月	74.6	▲ 1.8	45.9	1.4	57.9	▲ 0.4	73.4	▲ 1.1	60.5	0.1
6月	72.3	▲ 3.2	46.0	0.8	58.1	2.2	73.9	1.9	60.0	0.4
7月	72.1	▲ 2.8	46.4	3.1	59.5	4.9	72.8	0.3	59.4	▲ 0.1
調査時期	余暇・レジャー		学び・教養		健康管理		大きな値の張る耐久消費財		貯蓄	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年4月	59.0	—	64.5	—	85.8	—	40.5	—	77.6	—
5月	59.1	—	62.2	—	81.2	—	39.4	—	77.4	—
6月	58.7	—	58.8	—	81.8	—	37.2	—	77.5	—
7月	56.2	—	61.5	—	82.3	—	35.6	—	73.3	—
8月	54.9	—	60.7	—	80.3	—	32.6	—	73.7	—
9月	55.1	—	61.3	—	80.1	—	36.9	—	74.0	—
10月	57.1	—	61.8	—	82.2	—	32.3	—	72.9	—
11月	53.3	—	57.2	—	79.8	—	32.2	—	74.3	—
12月	50.4	—	60.3	—	81.2	—	30.9	—	74.9	—
2010年1月	49.1	—	59.6	—	81.5	—	29.4	—	73.7	—
2月	51.7	—	61.3	—	80.6	—	30.3	—	74.7	—
3月	50.3	—	63.6	—	80.2	—	29.8	—	73.5	—
4月	59.9	0.9	67.2	2.8	85.8	0.0	40.4	▲ 0.1	75.4	▲ 2.2
5月	55.1	▲ 3.9	66.1	3.9	81.2	0.0	35.0	▲ 4.5	74.5	▲ 2.9
6月	57.0	▲ 1.7	65.7	6.9	81.2	▲ 0.6	37.7	0.4	71.1	▲ 6.4
7月	55.4	▲ 0.8	66.9	5.4	82.7	0.3	35.7	0.0	71.5	▲ 1.8
8月	49.4	▲ 5.5	63.1	2.4	81.3	1.1	34.7	2.1	70.7	▲ 3.1
9月	52.7	▲ 2.4	64.3	3.0	80.3	0.2	31.2	▲ 5.6	70.2	▲ 3.8
10月	51.0	▲ 6.2	63.4	1.6	82.3	0.1	29.5	▲ 2.8	70.2	▲ 2.7
11月	53.1	▲ 0.2	65.3	8.1	81.0	1.3	32.2	▲ 0.1	69.6	▲ 4.7
12月	54.1	3.7	65.3	5.1	81.8	0.6	31.3	0.4	73.0	▲ 1.8
2011年1月	51.1	2.0	64.5	5.0	80.6	▲ 0.8	29.8	0.4	71.3	▲ 2.4
2月	51.6	▲ 0.0	64.5	3.3	81.3	0.7	30.4	0.1	70.9	▲ 3.8
3月	48.0	▲ 2.3	62.8	▲ 0.8	81.2	1.0	27.4	▲ 2.4	70.6	▲ 2.9
4月	56.9	▲ 3.0	65.8	▲ 1.4	83.4	▲ 2.4	36.3	▲ 4.2	75.6	0.2
5月	55.0	▲ 0.1	65.9	▲ 0.3	84.1	2.9	33.3	▲ 1.7	73.1	▲ 1.4
6月	57.7	0.7	64.1	▲ 1.6	82.5	1.4	37.4	▲ 0.3	74.5	3.3
7月	58.4	3.0	64.4	▲ 2.6	83.5	0.9	35.2	▲ 0.5	73.8	2.3

3. 暮らし向きの予測

「今後の景気」見通しは、前月差0.9ポイント増と4ヶ月連続して増加していますが、その勢いは鈍化しています。前年同月差は7.3ポイント減で、依然前年を下回る状況が続いています。

「今後の雇用」見通しは、前月差0.4ポイント減、前年同月差0.1ポイント減で、前年並みとなっています。

「今後の世帯収入」の見通しは、前月差0.9ポイント増、前年同月差2.7ポイント減で、前年同様にやや上向いたものの、5ヶ月連続して前年を下回っています。

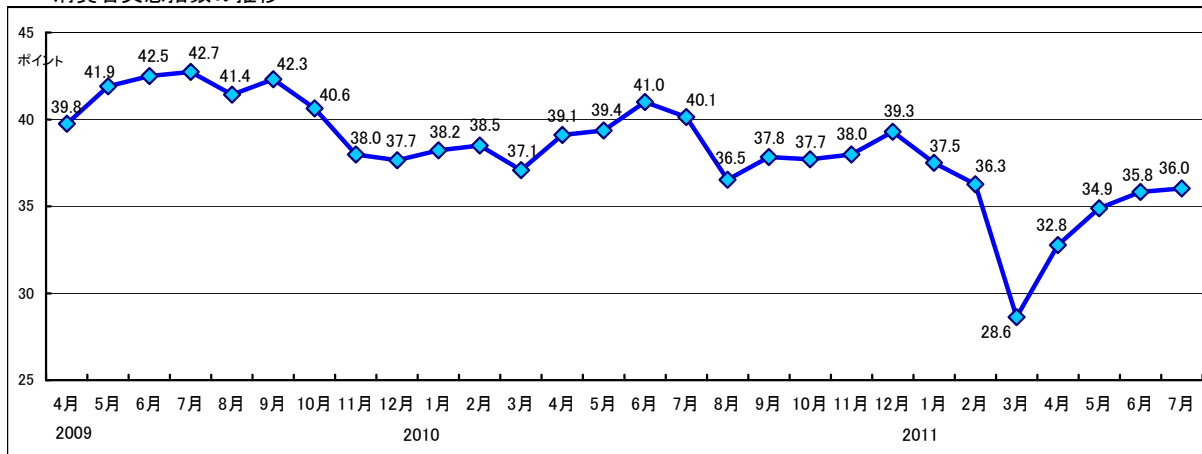
「消費(家計)支出の引き締め」は前月差0.9ポイント増、前年同月差1.7ポイント増で、緩んだ状態が続いています。また、3ヶ月前前に記録した過去最高値を0.3ポイント更新しました。

「今後の雇用」「今後の世帯収入」「消費(家計)支出の引き締め」の3項目については、年代による意識の差が明確に出ており、30代以下はポイントが高く、40代以上はポイントが低くなっています。

●今後の変化をどう感じていますか？

調査時期	消費者実態指数		消費者意識指数									
			今後の景気		今後の雇用		今後の世帯収入		消費(家計)支出の引き締め		物価について	
	前年同月差	前年同月差	前年同月差	前年同月差	前年同月差	前年同月差	前年同月差	前年同月差	前年同月差	前年同月差	前年同月差	
2009年4月	39.8	—	47.9	—	34.9	—	33.4	—	30.9	—	51.8	—
5月	41.9	—	53.2	—	38.4	—	34.8	—	31.5	—	51.7	—
6月	42.5	—	55.4	—	39.2	—	35.3	—	32.3	—	50.3	—
7月	42.7	—	55.3	—	41.2	—	35.5	—	31.9	—	49.9	—
8月	41.4	—	54.1	—	39.8	—	36.4	—	32.5	—	44.4	—
9月	42.3	—	55.4	—	39.3	—	37.4	—	31.9	—	47.6	—
10月	40.6	—	49.9	—	40.4	—	35.7	—	29.5	—	47.8	—
11月	38.0	—	38.0	—	37.1	—	30.9	—	28.3	—	55.7	—
12月	37.7	—	39.0	—	39.3	—	32.9	—	27.7	—	49.5	—
2010年1月	38.2	—	40.7	—	37.8	—	33.9	—	28.1	—	50.7	—
2月	38.5	—	41.8	—	38.3	—	33.5	—	27.8	—	51.0	—
3月	37.1	—	40.8	—	33.9	—	33.0	—	29.3	—	48.4	—
4月	39.1	▲0.7	49.5	▲1.7	32.6	▲2.3	35.2	▲1.8	32.1	▲1.2	45.9	▲5.9
5月	39.4	▲2.5	44.5	▲8.7	36.4	▲2.1	34.7	▲0.0	33.0	▲1.4	48.3	▲3.4
6月	41.0	▲1.5	50.6	▲4.8	38.5	▲0.6	35.5	▲0.2	32.2	▲0.1	48.3	▲2.0
7月	40.1	▲2.6	46.5	▲8.8	37.0	▲4.2	36.0	▲0.5	33.7	▲1.8	47.5	▲2.4
8月	36.5	▲4.9	35.3	▲18.9	37.6	▲2.2	33.3	▲3.1	31.0	▲1.6	45.6	▲1.2
9月	37.8	▲4.5	39.6	▲15.8	39.0	▲0.3	34.8	▲2.6	30.9	▲1.1	45.0	▲2.6
10月	37.7	▲2.9	38.7	▲11.2	37.7	▲2.7	34.7	▲1.0	31.6	▲2.1	46.0	▲1.8
11月	38.0	▲0.0	39.1	▲1.1	38.1	▲1.0	34.7	▲3.8	32.9	▲4.7	45.4	▲10.3
12月	39.3	▲1.6	40.1	▲1.2	38.5	▲0.8	36.3	▲3.4	33.8	▲6.2	47.8	▲1.7
2011年1月	37.5	▲0.7	40.0	▲0.6	37.4	▲0.4	35.1	▲1.2	34.1	▲5.9	41.0	▲9.7
2月	36.3	▲2.2	37.3	▲4.6	39.6	▲1.3	36.3	▲2.8	32.3	▲4.5	36.0	▲15.0
3月	28.6	▲8.5	19.6	▲21.2	35.9	▲2.0	31.2	▲1.9	29.0	▲0.3	27.4	▲21.0
4月	32.8	▲6.3	29.3	▲20.3	34.4	▲1.8	32.4	▲2.7	35.1	▲3.0	32.7	▲13.2
5月	34.9	▲4.5	35.9	▲8.6	37.7	▲1.3	32.3	▲2.5	33.7	▲0.8	34.9	▲13.4
6月	35.8	▲5.2	38.4	▲12.2	37.2	▲1.3	32.5	▲3.1	34.5	▲2.3	36.6	▲11.7
7月	36.0	▲4.1	39.3	▲7.3	36.8	▲0.1	33.4	▲2.7	35.4	▲1.7	35.3	▲12.2

消費者実態指数の推移



※消費者実態指数 (内閣府「消費動向調査」を参考に作成)

・暮らし向き予測5項目(景気、雇用、世帯収入、支出、物価)に関し、5段階評価のそれぞれを、「良くなる」(+1)、「やや良くなる」(+0.75)、「変わらない」(+0.50)、「やや悪くなる」(+0.25)、「悪くなる」(0)として点数化し、この点数に各回答区分の構成比(%)を乗じ、その結果を合計して、各項目ごとに消費者意識指数を算出。・これら5項目の消費者意識指数を単純平均し、消費者実態指数として算出。

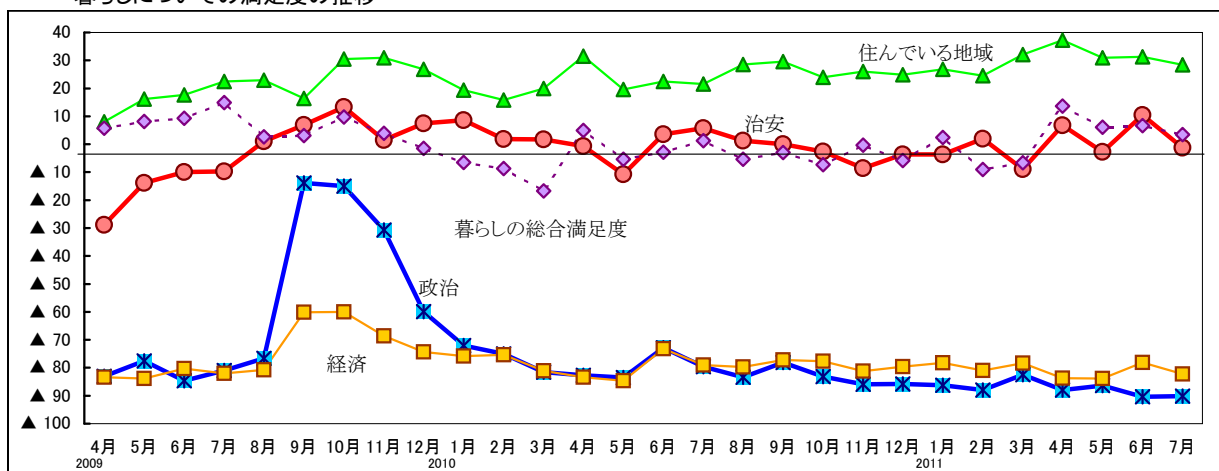
※表、図及びデータ編の値は、四捨五入による集計上の誤差が生じることがあります。

4. 暮らしについての満足度

●現在の満足度はどのくらいですか？

調査時期	政治				経済				治安			
	満足である(%)	不満である(%)	満足-不満	前年同月差	満足である(%)	不満である(%)	満足-不満	前年同月差	満足である(%)	不満である(%)	満足-不満	前年同月差
2009年4月	2.8	85.8	▲83.0	—	3.8	87.2	▲83.4	—	24.1	52.9	▲28.8	—
5月	2.9	80.4	▲77.5	—	1.4	85.2	▲83.8	—	31.1	45.0	▲13.9	—
6月	1.0	85.7	▲84.7	—	3.0	83.3	▲80.3	—	32.5	42.4	▲9.9	—
7月	2.6	83.6	▲81.0	—	2.1	84.1	▲82.0	—	28.7	38.4	▲9.7	—
8月	4.2	80.8	▲76.6	—	3.6	84.4	▲80.8	—	34.9	33.9	1.0	—
9月	21.8	35.6	▲13.8	—	3.2	63.3	▲60.1	—	37.8	30.9	6.9	—
10月	23.0	38.0	▲15.0	—	4.2	64.2	▲60.0	—	38.5	25.2	13.3	—
11月	21.7	52.4	▲30.7	—	5.4	74.0	▲68.6	—	37.2	35.7	1.5	—
12月	10.7	70.6	▲59.9	—	3.7	78.0	▲74.3	—	36.4	28.9	7.5	—
2010年1月	4.8	76.9	▲72.1	—	4.8	80.6	▲75.8	—	40.3	31.7	8.6	—
2月	5.4	80.4	▲75.0	—	6.0	81.4	▲75.4	—	35.6	33.8	1.8	—
3月	2.8	84.4	▲81.6	—	2.8	83.9	▲81.1	—	33.9	32.2	1.7	—
4月	4.6	87.3	▲82.7	0.3	3.9	87.3	▲83.4	0.0	33.9	34.6	▲0.7	28.1
5月	4.2	87.7	▲83.5	▲6.0	1.9	86.5	▲84.6	▲0.8	29.2	40.0	▲10.8	3.1
6月	7.5	80.3	▲72.8	11.9	4.7	77.9	▲73.2	7.1	37.8	34.2	3.6	13.5
7月	3.7	83.3	▲79.6	1.4	3.2	82.2	▲79.0	3.0	37.4	31.7	5.7	15.4
8月	2.9	86.3	▲83.4	▲6.8	3.3	83.0	▲79.7	1.1	35.7	34.4	1.3	0.3
9月	2.5	80.6	▲78.1	▲64.3	2.1	79.3	▲77.2	▲17.1	33.8	33.8	0.0	▲6.9
10月	2.6	85.8	▲83.2	▲68.2	3.4	81.1	▲77.7	▲17.7	36.0	38.6	▲2.6	▲15.9
11月	2.2	88.1	▲85.9	▲55.2	2.1	83.3	▲81.2	▲12.6	31.6	40.2	▲8.6	▲10.1
12月	1.7	87.5	▲85.8	▲25.9	3.5	83.1	▲79.6	▲5.3	32.6	36.2	▲3.6	▲11.1
2011年1月	1.4	87.7	▲86.3	▲14.2	2.8	81.0	▲78.2	▲2.4	32.7	36.4	▲3.7	▲12.3
2月	2.0	90.0	▲88.0	▲13.0	1.5	82.5	▲81.0	▲5.6	34.5	32.5	2.0	0.2
3月	1.9	84.4	▲82.5	▲0.9	2.8	81.1	▲78.3	2.8	29.8	38.7	▲8.9	▲10.6
4月	2.3	90.3	▲88.0	▲5.3	2.2	85.9	▲83.7	▲0.3	38.1	31.3	6.8	7.5
5月	2.0	88.4	▲86.4	▲2.9	1.9	85.7	▲83.8	0.8	34.1	36.8	▲2.7	8.1
6月	1.6	92.0	▲90.4	▲17.6	3.6	81.7	▲78.1	▲4.9	38.5	28.1	10.4	6.8
7月	0.8	90.9	▲90.1	▲10.5	1.6	83.8	▲82.2	▲3.2	34.2	35.5	▲1.3	▲7.0
調査時期	住んでいる地域				暮らしの総合満足度							
	満足である(%)	不満である(%)	満足-不満	前年同月差	満足である(%)	不満である(%)	満足-不満	前年同月差				
2009年4月	41.5	33.5	8.0	—	42.9	37.2	5.7	—				
5月	45.4	29.2	16.2	—	43.1	34.9	8.2	—				
6月	47.3	29.6	17.7	—	42.8	33.5	9.3	—				
7月	51.3	28.8	22.5	—	42.1	27.2	14.9	—				
8月	51.6	28.7	22.9	—	34.9	32.3	2.6	—				
9月	47.3	30.9	16.4	—	36.1	33.0	3.1	—				
10月	52.9	22.4	30.5	—	38.5	28.8	9.7	—				
11月	55.2	24.3	30.9	—	36.8	32.9	3.9	—				
12月	48.7	21.9	26.8	—	33.2	34.7	▲1.5	—				
2010年1月	50.0	30.6	19.4	—	33.3	39.8	▲6.5	—				
2月	44.3	28.5	15.8	—	30.6	39.3	▲8.7	—				
3月	43.3	23.3	20.0	—	26.1	42.8	▲16.7	—				
4月	52.7	21.2	31.5	23.5	38.9	33.9	5.0	▲0.7				
5月	44.6	25.0	19.6	3.4	31.9	37.3	▲5.4	▲13.6				
6月	47.3	24.8	22.5	4.8	34.6	37.4	▲2.8	▲12.1				
7月	47.6	26.0	21.6	▲0.9	37.0	35.7	1.3	▲13.6				
8月	50.2	21.6	28.6	5.7	33.2	38.6	▲5.4	▲8.0				
9月	50.2	20.6	29.6	13.2	32.9	35.9	▲3.0	▲6.1				
10月	48.5	24.5	24.0	▲6.5	32.6	39.9	▲7.3	▲17.0				
11月	48.7	22.7	26.0	▲4.9	33.8	34.1	▲0.3	▲4.2				
12月	50.4	25.5	24.9	▲1.9	33.5	39.3	▲5.8	▲4.3				
2011年1月	47.7	20.9	26.8	7.4	33.7	31.3	2.4	8.9				
2月	49.5	25.0	24.5	8.7	29.0	38.0	▲9.0	▲0.3				
3月	52.9	20.8	32.1	12.1	30.6	37.2	▲6.6	10.1				
4月	58.2	20.9	37.3	5.8	45.1	31.4	13.7	8.7				
5月	54.7	23.7	31.0	11.4	38.7	32.6	6.1	11.5				
6月	54.4	23.1	31.3	8.8	40.0	33.3	6.7	9.5				
7月	52.0	23.6	28.4	6.8	38.6	35.1	3.5	2.2				

暮らしについての満足度の推移



本件に関するお問い合わせ

協同組合 岡山情報文化研究所／神田、原内
〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1 電話 086-225-8181
「岡山トレンドウォッチャー」(<http://www.vis-a-vis.co.jp/>)